

5.21

■司会 宮内 健二〈高知県〉 高知県教育委員会生涯学習課 生涯学習課長  
上杉奈緒子〈熊本県〉 熊本県教育庁社会教育課 社会教育主事

## 1. 「心豊かで活力にみちた美しい平生」の実現を目指して 9:00～9:25

### －「民」が挑戦する地域活性化実験－

中山 一弘〈山口県〉 平生町教育委員会 派遣社会教育主事

平成6年度より平生町生涯学習推進本部・生涯学習推進協議会を中心として、本格的な諸事業を開始した。実践の中でも、特に「町民憲章実践活動」「生涯学習まちづくり出前講座」を中心としている。自治体の全部局に係わる出前講座は、具体的な地域情報に対する学習の主体性を向上させ、住民と行政との係わり方の密度を増し、子どもたちによる郷土学習の取り入れ等、生涯学習に新しい地平線を拓きつつある。

## 2. カスミサンショウウオの里山づくり 9:25～9:50

### －君は素晴らしい－

大谷 妙人〈福岡県〉 グラウンドワーク福岡 代表世話人

活動の舞台は福岡県宮田町、カスミサンショウウオが生息している如来地区である。主催は「グラウンドワーク福岡」。この組織は市民の参加を得て環境の美化、自然保護の運動を展開している民間の団体である。今回の取り組みは宮田町立笠松小学校の賛同を得て当校における「総合的学習」に発展した。

～ ティータイム ～

9:50～10:25

## 3. 「地域教育コーディネーター制度」構想と展開 10:25～10:50

### －匹見町における地域教育コーディネーターの機能と役割－

大畑 伸幸〈島根県〉 匹見町教育委員会 地域教育コーディネーター

島根県では平成11年度より従来の派遣社会教育主事制度に代えて、新たに地域教育コーディネーターを市町村に派遣することとなった。匹見町では生涯学習の振興、学社融合の実践等を具体的な内容として、「付属機関設置条例」に照らして生涯学習審議会を設置した。現在、生涯学習構想の中で学社融合事業に取り組みを始めたところである。

## 4. 連携型生涯学習システムの開発 10:50～11:15

### －関係機関・団体のネットワーク化－

竹迫 芳朗〈鹿児島県〉 東郷町教育委員会社会教育課 派遣社会教育主事

東郷町の「モデル校区公民館」の指定、「いじめ対策」等を契機として町内各種の関係機関・団体と緊密な連携のはかれるネットワークを構築している。現在5校区の内4校区に主事を設置し、独自講座の開設、公民館組織の見直しを実行し、活動が活性化している。活動内容も青少年ボランティア、健康教育、伝統芸能の保存等多岐にわたっている。

## 5. 総括討論 11:15～11:40

## 6. 総会・閉会式 (4階大研修室) 11:50～12:20